

令和5年2月

大野市教育委員会定例会  
会議録

日 時：令和5年2月13日（月）午後3時30分～午後4時50分

場 所：結とぴあ 2階 201、202号室



## 大野市教育委員会 2月定例会 次第

令和5年2月13日（月）午後3時30分～  
結とびあ 201、202号室

### 1 開会

会議録署名人 松田委員 羽生委員

### 2 1月定例会の会議録の承認について

### 3 教育長重要事項報告

### 4 議事

議案第1号 大野市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する  
条例の一部を改正する条例案

議案第2号 大野市学校運営協議会設置規則案

議案第3号 大野市学校管理規則の一部を改正する規則案

議案第4号 大野市児童デイサービスセンターの設置及び管理に関する条例等  
の一部を改正する条例案

議案第5号 大野市放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準に関する条  
例の一部を改正する条例案

議案第6号 大野市地域学校協働本部事業実施要綱案

### 5 付議事項

1) 第2期大野市子ども・子育て支援事業計画の中間見直し（案）に係るパブ  
リックコメントの実施について 資料1

2) 3月行事予定について 資料2

### 6 その他

1) 1月の業務報告について 資料3

2) その他

### 7 閉会

<出席者>

	教育長	久保俊岳
	委員（教育長職務代理者）	馬道保
	委員	松谷由美
	委員	松田輝治
	委員	羽生たまき
事務局（説明者）	事務局長	真田正幸
	教育総務課長	指岡哲郎
	こども支援課長	加藤智恵
	生涯学習・文化財保護課長	佐々木伸治
（書記）	教育総務課課長補佐	小林勝信

<傍聴者>

なし

## 【開会】

【教育長】 ただいまから大野市教育委員会 2 月定例会を開会する。

## 【教育理念唱和】

## 【会議録署名人】

【教育長】 本日の会議録署名人は、松田委員、羽生委員に願います。

## 【1 月定例会教育委員会会議録の承認について】

【教育長】 事前にお送りした会議録案について、ご意見、ご質問等があれば願います。

——<意見・質問なし>——

【教育長】 1 月定例会議録については事務局からの提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】 事務局の提案どおり承認する。

## 【教育長重要事項報告】

【教育長】 本日は、青少年の健全育成について申し上げます。私は奥越青少年愛護センター所長も兼務している。先月、当センターにおいて、「善行青少年表彰」選考会が行われた。この事業は、社会福祉、隣人愛、公共生活への貢献等の分野で青少年の善行を顕彰し、健全育成を促進することを趣旨として行っている。

表彰は、個人の部と団体の部があるが、近年はコロナ禍の影響もあってか、個人の部の推薦が大変少ない状況にあった。そこで、一昨年度より次年度に向け改革を行った。端的に言えば、個人表彰を増やす取り組みを進めたということである。大人たちがよりきめ細かく子どもたちを見守ろうという方針を掲げ、学校外の公民館や児童館等へも協力を依頼し、推薦の強化を図ってきた。

その結果、昨年度に続き、本年度も推薦数が飛躍的に伸びた。本年度の大野市の状況を申し上げますと、個人の部で 7 件 16 名、団体の部で 9 団体の推薦があった。推薦数の伸びもさることながら、推薦団体が学校外へ広がっていることがうかがえ大変うれしく思っている。

2 つの例を挙げてみる。まず、小学校 3 年生の女子児童について、児童館からの推薦である。「集団登校で一緒に登校している放課後児童クラブ在籍の 1 年生の女の子が、下校時に児童館ではなく、間違えて家へ帰ってしまった。鍵がかかっている、家には入れず困っている様子を見て、その子を約 1 km 離れた児童館まで連れてきてくれたことが 2 度あった。」ということである。

次は中学 1 年生の 2 人の生徒について、ある治療院の方から患者さんの申し出を学校へ伝えて頂いたケースである。「朝、目の不自由な自分をごみステ

ーションにごみを出して帰ろうとしたところ、方向が分からなくなってしまった。そこで、挨拶をしてくれた中学生に、治療院まで連れて行ってほしいと頼んだところ、快く引き受けてくれて連れて行ってくれた。名前を聞いたところ、学校名も分かった。親切にしてもらい大変うれしかったとのことであつたので、代わって学校へ連絡させてもらった。」とのことである。

このように、大野市の子どもたちが健やかに育っていることをうれしく思うと同時に、我々大人が子どもたち一人一人をよりきめ細かく見守ることの大切さを改めて考えさせられた次第である。

## 【議事】

【教育長】議案第1号 大野市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案について、事務局の説明をお願いします。

——<教育総務課長説明>——

【教育長】議案第1号についてご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】議案第1号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第1号については、提案どおり承認する。

議案第2号 大野市学校運営協議会設置規則案について、事務局の説明をお願いします。

——<教育総務課長説明>——

【教育長】議案第2号についてご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】議案第2号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第2号については、提案どおり承認する。

議案第3号 大野市学校管理規則の一部を改正する規則案について、事務局の説明をお願いします。

——<教育総務課長説明>——

【教育長】議案第3号についてご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】議案第3号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第3号については、提案どおり承認する。

議案第4号と第5号は関連があるので、一括して説明させていただく。

それでは、議案第4号 大野市児童デイサービスセンターの設置及び管理に関する条例等の一部を改正する条例案、及び、議案第5号 大野市放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例案について、事務局の説明をお願いします。

——<こども支援課長説明>——

【教育長】議案第4号についてご意見、ご質問等があればお願いします。

【松田委員】自動車のブザーは、動くものがあると感知してブザーがなるようなものか。

【こども支援課長】ブザーは、例えばバスから全員が降りたら座席の後ろの方まで行ってボタンを押さないとブザーが止まらないなど、いろいろな装置があると聞いている。

保育所や認定こども園の通園にバスを使っている場合には、必ず設置しなければいけないことになる。

大野市では通園にバスを使っている園はないが、イベントや行事などで使っている園がある。設置に関しては経過措置があるので、ブザーなどの装置をつけるまでは、必ず名簿で点呼することや声を出して2人1組で点呼するなど、園が責任を持って確認をするということになっている。

ブザーなどの装置の設置に対して、国の方も補助が出る予定となっている。

【教育長】議案第4号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第4号については、提案どおり承認する。

次に、議案第5号についてご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】議案第5号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第5号については、提案どおり承認する。

議案第6号 大野市地域学校協働本部事業実施要綱案について、事務局の説明をお願いします。

——<生涯学習・文化財保護課長説明>——

【教育長】議案第6号についてご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】議案第6号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第6号については、提案どおり承認する。

### 【付議事項】

【教育長】付議事項1) 第2期大野市子ども・子育て支援事業計画の中間見直し(案)に係るパブリックコメントの実施について、事務局の説明をお願いします。

——<教育委員会事務局長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問などがあればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】付議事項1) については、以上とする。

付議事項2) 3月行事予定について、事務局の説明をお願いします。

——<各課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問などがあればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】付議事項2) については、以上とする。

## 【その他】

【教育長】その他1) 1月の業務報告について、説明は省略するが、ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】その他1)については、以上とする。その他2) その他で、事務局から何かあるか。

【教育委員会事務局長】新年度予算と本年度の3月補正予算について、概要をご説明させていただく。

教育総務課分では、小中学校再編計画に基づき再編を着実に進めるため、本年度は開成中学校と陽明中学校、下庄小学校の改修に係る実施設計を行っている。この3校の改修に係る経費と有終南小学校と富田小学校の令和7年度からの改修工事に向けた事前調査に係る経費など15億344万円を小・中学校施設改修事業で計上している。また、この3校の改修に係る経費は令和5年度から7年度の3カ年の継続費として31億3,194万5,000円を計上している。

中学校のスクールバスを新たに購入する経費や上庄中学校と尚徳中学校、和泉中学校の閉校式の経費などを含み、8,978万4,000円を小中学校再編計画推進事業に計上している。また、新たなスクールバスの運行経費は、開成及び陽明中学校スクールバス運行管理業務委託として、期間や内容、限度額などをあらかじめ議会で議決する債務負担行為として、令和6年度から10年度の5カ年で、3億8,272万3,000円を予算に計上している。

国型コミュニティスクールを本格的に推進するため、学校運営協議会の設置と運営にかかる経費など138万4,000円を計上している。

この予算の中で、有終南小学校の芝生化についても、視察予算を設けるなど実際に実施できるかどうかの検討を学校運営協議会で話し合っていく方向になっている。

文化部を含めた部活動の地域移行については、課題を見つけ解決するための地域移行への調査研究に要する経費として585万3,000円を部活動地域移行推進事業に計上している。

新型コロナウイルス感染症対策については、国の補助金を活用して小中学校の備品や消耗品を購入することとしていて、これらにかかる経費を含む小学校管理運営経費で1億2,057万1,000円を、また中学校管理運営経費で6,861万1,000円を計上している。

長年の懸案事項の長期休業中のこどもの居場所づくりについては、教育委員会事務局に加えてスポーツ推進課も協力して、エキサイト広場で実施することとして、かかる経費を含む教育指導事務経費637万9000円を計上している。

それから不要施設や財産の整理についても積極的に取り組むこととして、旧乾側小学校や幼稚園の解体等に要する経費を、小中学校跡地整備事業として568万4,000円を計上している。



次に、生涯学習・文化財保護課分では、生涯学習推進計画に基づき、講座などの情報発信を企業や、講座に参加できなかった市民向けリカレント教育も行うなど、いきいきわくわく学習事業に1,400万円を計上している。

学びの里めいりんの2階にある、洋室小2部屋の空調設備の改修に係る経費を含む生涯学習センター管理運営経費に2,290万7,000円を計上している。

自然体験活動施設、旧六呂師小学校の未使用部分の用地について、今後に向けて整理を進めるための不動産表示登記関係委託料を含む、自然体験活動施設管理運営経費に461万6,000円を計上している。

教育総務課と同じく、長期休業中のこどもの居場所づくりに係る経費を含む放課後子ども教室事業に、2,590万5,000円を計上しております。

文化財に関しては、文化財保存活用地域計画推進協議会を開催し、関係機関や団体と協力しながら計画を進めるための経費として137万5,000円を計上している。新年度は、新たに小中学生を対象とした文化財の出前講座の実施や、令和6年に金森長近公生誕500年を迎えることから、地域計画を市民と共有するとともに、多くの方に金森長近公の功績を知っていただくための文化財講演会を計画している。

次に、こども支援課分では、引き続き教育や保育が必要な家庭にサービスを提供することで、子育て世代の仕事と育児の両立を支援していくため、伴走型の相談支援の実施や、各種給付事業、補助事業などを継続する。

子育てにかかる負担の軽減を図るとともに、子育てママパパの心身のリフレッシュにつなげるため、本年度も実施している家事援助などのサービスを提供するすみずみ子育てサポート事業や子育てママパパの家事お手伝い事業、母子家庭等日常生活支援事業の3つの事業を整理統合し、子育てライフサポート事業として108万2,000円を計上している。

児童福祉法の改正により設置が求められているこども家庭センターを令和6年4月に設置することに関して、統括支援員の設置が必要になるため、統括支援員養成のためのアドバイザーに対する報償費を含む子育て世代包括支援センター事業に470万5,000円を計上している。

また、母親クラブなどの団体活動費に対して補助をする地域組織活動育成事業に172万9,000円を計上しているが、新年度からは児童数の減少に対応するため、1人当たり1,000円の会員割をそのままにして、均等割を1万円増額して、1団体当たり5万円に拡充する。

日常的に医療的ケアを必要とする児童と家庭を支援するため、看護師や保育士を確保し保育と支援を行う医療的ケア児受入事業に859万8,000円を計上しているが、これまで1日6時間で週4日の実施であったものを、新年度は1日6時間で週5日に拡充している。

臨時的な事業としては、いとよ保育園の認定こども園移行に伴う施設整備に係る財政支援として3億2,302万5,000円を保育所等整備事業補助金に計上している。

長期休業中のこどもの居場所づくりに係る経費を含む、放課後児童クラブ事業に1,247万7,000円を計上している。

児童センターの管理と運営のための経費である児童センター管理運営経費に5,427万5,000円を計上しているが、新年度は臨時的な経費として、

西部児童センターの屋根の改修を実施する。

引き続き、令和4年度3月補正についてご説明させていただく。

3月補正は、概ね事業費の確定見込みに伴う減額補正や財源の組み替えが主である。

教育総務課分では、小学校給食運営経費でLPガスの単価上昇に伴う燃料費の不足に対応するため、152万2,000円を増額し、補正後の額を1億1,827万円とする。中学校給食運営経費についても同じ理由により、32万4,000円を増額し、補正後の額を2,628万8,000円とするものである。

生涯学習・文化財保護課分では、いきいきわくわく学習事業で、主に各公民館で実施予定の視察研修や、生涯学習・文化財保護課で実施予定のふるさと芸能発表会やジュニアリーダー研修が、コロナ禍によって中止を余儀なくされたことでバス借上料が不要になり、376万3,000円を減額し補正後の額を1,031万円とするものである。

こども支援課分では、結婚世帯応援事業で、婚姻数の減少と特に賃貸住宅の不足により、当初の見込みより補助申請者が少なくなったため、850万円を減額し補正後の額を480万円とするものである。

子育てママパパの家事お手伝い事業で、コロナ禍により家事援助などで他の人が家庭に入ることを敬遠されたことなどから実績が伸びず、70万円を減額し、補正後の額を28万円とするものである。

現在、生活応援給付金給付事業として、ひとり親世帯及び非課税世帯の低所得の子育て世帯に対して、物価高騰などによる負担の増加を考慮し、国の低所得の子育て世帯生活支援特別給付に市独自の給付金5,000円を上乗せして給付をしている。しかしながら、その後も燃料費をはじめとした物価高騰などによる負担の増加が続いているため、同じ対象児童1人当たり1万円を市が独自に新たに追加給付するもので、事業費を433万5,000円増額し補正後の額を673万5,000円とするものである。全額国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、3月中に交付する。

口頭での説明になり申し訳ないが、スケジュールの都合上、3月の定例教育委員会ではこれら予算案について専決処分の承認をお願いすることになる。

【教育長】今の説明に関して、ご意見、ご質問などがあればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】事務局からは以上であるが、委員から何かあればご発言いただきたい。

【馬道委員】卒業式でのマスクの着用について、国からマスクをしなくても良いという方向性が出されたが、大野市はどのように考えているのか。

また、4月1日からはそれぞれの判断でしなくても良いということも出されたが、それについてもどのように考えているのかお聞きしたい。

【学校教育審議監】マスクの着用の件は、文部科学省から各都道府県教育委員会に通知を出したということであるが、県の保健体育課から大野市には通知が届いていないので、通知を見て判断をしたいと考えている。

現在、マスクを着用しない方向にあることを踏まえ、傾向的には国が示したとおりになっていくと思うが、今のところは細かいところまでのご報告できないことをご了承願いたい。

【閉会】

【教育長】 これをもって、大野市教育委員会 2 月定例会を閉会する。

午後 4 時 5 0 分終了

令和 5 年 3 月 2 7 日

---

(馬道委員)

---

(松谷委員)